

**令和4年度農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)のうち
農山漁村発イノベーション推進事業(地域活性化型、農泊推進型及び農福連携型)及び
農山漁村発イノベーション整備事業(農泊推進型及び農福連携型)
事業実施主体 評価一覧**

1. 事業評価の実施

令和4年度に実施された「農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)のうち農山漁村発イノベーション推進事業(地域活性化型、農泊推進型及び農福連携型)及び農山漁村発イノベーション整備事業(農泊推進型及び農福連携型)」の事業について、農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記1の第4の2、別記4及び5の第9の3の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和4年度に交付金事業を実施した東海農政局管内の23地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。その結果、優良と認められる地区が18地区、総合的に低調と認められる地区が2地区、評価対象外地区が3地区との評価結果となった。総合的に低調と認められる地区に対しては、重点的な指導、助言等を行う。
また、昨年度に重点指導の対象となっていた1地区について、重点指導の結果を評価した。その結果、成果を十分に上げているものと認められた。

3. 各地区の評価結果

【地域活性化対策】 3件(うち1地区は、昨年度重点指導となっていた地区)

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント	
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8			
東海農政局	岐阜県	海津市	海津ローカルライフイノベーション協議会		●	●	●	■					A	耕作放棄地を柿畑へと再生する継続的な取組みや、開発した柿関連商品及び柿酢を使ったレシピを都市部へプロモーションし、地域へ呼び込むことができおり、成果を十分上げているものと認められる。 今後も柿生産の技術継承という生産の原点を守りながら、柿加工商品による収益拡大、コミュニティスペースを活用した地域住民と来場者等とのコミュニケーションが深まることを期待する。

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント	
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8			
東海農政局	三重県	大紀町	七保地域活性化対策協議会		●	●	●	■					A	移住定住ポータルサイトの開設や相談窓口の設置、お試し住宅の提供などにより移住者を獲得しており、成果を十分上げているものと認められる。 今後も開発した商品による収益向上、移住者の定住、生活サービスアプリの運用開始により、地域住民が生きがいを感じる町づくりが期待される。
東海農政局	三重県	南伊勢町	宿田曾地域活性化協議会			●	●	○					A	令和3年度重点指導地区 専門家の支援を受け、地域の豊かな自然環境を活用した多くのネイチャーアクティビティ体験メニューを開発し、地域の魅力を発信できており、成果を十分上げているものと認められる。 廃校を活用した文化祭の開催や活動計画概要版を活用した周知により地域住民の理解が深まっており、支援者の増員や開発したアクティビティへの集客が期待される。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)
ハード対策 ☆・・交付対象年度(計画) ★・・交付対象年度(実施済) ◇・・目標年度(計画) ◆・・目標年度(実施済)
重点指導 ▼・・重点指導(通知) △・・重点指導(結果報告予定) ▲・・重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調 評価対象外・・評価対象外

【農泊推進対策】13件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント	
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8			
東海農政局	三重県	津市	榊原地域農泊推進協議会		●	●	●	■					A	本取組により開発した体験プログラムは、地元の歴史・伝統文化に触れることができるものとして十分に検討されたものであり、成果を上げているものと認められる。 今後は、ホームページにバリアフリー観光農園やハーバルテントサウナの情報を多言語対応して掲載する等も予定しており、さらなる集客力の向上が期待される。
東海農政局	岐阜県	養老町	養老町農泊推進協議会			●	●	■					A	体験プログラムの磨き上げを行い、「養老ひょうたんプロジェクト」でSNSによる情報発信等を行うことにより、成果を十分上げているものと認められる。 今後は、SNSの活用による体験プログラムの利用者数の向上が期待される。

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント	
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8			
東海農政局	愛知県	岡崎市	岡崎市ぬかたブランド協議会			●	● ■						A	<p>専門家による助言や研修会への参加等を通して体制を構築し、地域の地域資源を食・体験等の観光コンテンツとして充実させ地域の魅力を一体的に発信する等成果を十分上げているものと認められる。</p> <p>今後は、部会間の連携や効果的なプロモーション活動を更に推進していくことで、ビジネスとしての持続可能な農泊事業の実現が期待される。</p>
東海農政局	愛知県	岡崎市	有限会社のぞみ (岡崎市ぬかたブランド協議会)				★			◇			評価対象外	<p>古民家の改修について、計画どおりに実施計画及び工事がなされたが、目標年度ではないため、評価対象外となる。</p> <p>施設稼働後は、事業効果が早期に発揮されるよう、確実に農泊推進事業に取り組むことを期待する。</p>
東海農政局	岐阜県	本巣市	根尾地域活性化推進協議会				●	○ □					A	<p>本取組により開発された体験プログラムは、地域住民も含めて検討し、専門家のアドバイスをもとに造成されたものであることから、成果を上げているものと認められる。</p> <p>今後は、食事メニューや宿泊プランについて、関係者で十分な議論をすることで、より質の高いコンテンツの造成が期待される。</p>
東海農政局	三重県	志摩市	先志摩「ミライ里海里山」協議会				●	○ □					評価対象外	<p>計画通りに概ね取組が実施され、実施体制も計画どおりに整備されたが、協議会の中核法人である覚田真珠株式会社の施設整備が完了していないため、総合的な評価は対象外となる。</p> <p>施設完成後は、情報発信を効率的に実施することで、目標達成することを期待する。</p>
東海農政局	三重県	志摩市	覚田真珠株式会社 (先志摩「ミライ里海里山」協議会)				★	☆		◇			評価対象外	<p>発注した資材の納品遅延等で年度内の完了が困難となり、令和5年度に繰り越しをすることとなった。施設が完成していないため、総合的な評価は対象外となる。</p> <p>再計画とおりの完成を目指して確実に取り組むよう指導している。</p>
東海農政局	三重県	紀北町	紀北町海山地区渚泊推進協議会				●	○ □					A	<p>体験プログラムを含めたモニターツアーを開催したり、開発した食事メニューの試食会を実施するなど、積極的な活動をしたことで成果を十分上げているものと認められる。</p> <p>今後は、体験プログラムや食事メニューをホームページやSNSを活用したプロモーションを実施することにより、集客力の向上が期待される。</p>

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント	
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8			
東海農政局	岐阜県	郡上市	たかす農泊実施協議会			●	● ■						A	地域の資源を活用した新たなプログラムを創成することで、冬季以外に集客することに成功したり、横のつながりから体験提供事業者の起業の支援をする等、地域全体としての協力関係が高まる等成果を十分上げているものと認められる。 今後、WebサイトやSNS等による情報発信を継続的に実施することで、インバウンドの受け入れを活性化する等、さらなる集客力の向上が期待される。
東海農政局	愛知県	常滑市	とこなめ農泊観光推進協議会			●	● ■ ▼	△					C	開発したメニューは、試食会で好評を得、パッケージも完成したものの、販売まで至らなかったことから、成果を上げているものと認められない。 今後は、開発したメニューを販売するとともに、景観をいかしたモニターツアー等について内容を磨き上げ、HP等で公表することで、更なる集客力の向上を期待する。
東海農政局	岐阜県	高山市	飛騨朝日地域活性化推進協議会				● ■						A	高山市中心市街地(古い町並み、飛騨の里等)に比し、高山市周辺地域(旧村地域)へ訪日外国人を誘客する取り組みは限定的であるため、本事業を活用して在日外国人を対象にモニターツアーを実施し、体験記事をSNSに投稿してもらったことから、SNSでのリーチ数が伸びるなど、成果を十分上げているものと認められる。 今後も積極的に発信を行うことで、高山市周辺地域のブランド力の向上が期待される。
東海農政局	岐阜県	高山市	すみれアセットマネジメント株式会社 (飛騨朝日地域活性化推進協議会)		★	★	◆ ▼	△					C	令和4年度にOTAサイトに掲載したばかりということもあり、当地域への来訪者数が回復するまでに至らなかったことから、成果を上げているものと認められない。 今後は、地域の特色を活かした体験プログラムや宿泊プラン等を効果的に情報発信するとともに、地域の関連団体と連携を強化し、積極的な集客に取り組んでいただきたい。
東海農政局	岐阜県	白川町	白川町グリーンツーリズム協議会				● ■						A	ワーケーション対応後にPRイベントを行ったことで、ワーケーション利用者数が増加しただけでなく、町内外のメンバーとの交流から新たなワークショップの開催に結びついたことから成果を十分上げているものと認められる。 今後は、開発したメニューの販路拡大やオンライン予約システムを導入する宿泊所数を増やしていくとともに、効果的なプロモーション活動を更に推進していくことで、集客力の向上が期待される。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
ハード対策 ☆…交付対象年度(計画) ★…交付対象年度(実施済) ◇…目標年度(計画) ◆…目標年度(実施済)
重点指導 ▼…重点指導(通知) △…重点指導(結果報告予定) ▲…重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調 評価対象外…評価対象外

【農福連携対策】 7件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント	
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8			
東海農政局	三重県	名張市	名張市障害者アグリ雇用推進協議会		●	●	■						A	協議会が運営する実習農園は、障害者のみならず境界域の方や引きこもりの方も支援対象とするユニバーサル農園として発展しており、就農、就労希望者全般に有益な取組であり、成果を上げているものと認められる。 市役所ロビーで毎週開催する販売会は、地域住民との積極的な交流に加え、実習生が準備、接客を担当することによる達成感や自信に繋がっている。 今後は、道の駅等の地域に根ざした販売場所を増やすことで、更なる事業の推進を期待する。
東海農政局	岐阜県	飛騨市	社会福祉法人めひの野園			● ★	●	□ ◇					A	専門家の指導による冬季対策により、種鶏及びヒナの安定飼育技術を習得し、衰退していた飛騨地鶏を地域の特産品として全国展開できており、成果を十分上げているものと認められる。 整備した食鳥処理施設は地域の食鳥処理の役割を担うとともに、飛騨地鶏の飼育管理マニュアルを外部向けに編成し、地域農家との飼育委託契約を進めており、継続的な事業の推進が期待できる。
東海農政局	愛知県	名古屋市	株式会社マザーズリヴ			●	●	□					A	専門家の指導や先進地視察により得た生産技術、加工技術、衛生管理等を実践し、生産性の向上、新商品の開発、収益を向上できており、成果を十分上げているものと認められる。 今後実施する養蜂技術の習得により、障害者の活躍の場を拡充するとともに、新商品の開発による収益の向上に期待がもて、工賃向上や就労者の増加により継続的な事業の推進が期待できる。
東海農政局	三重県	鈴鹿市	社会福祉法人朋友			● ★	●	□ ◇					A	整備した店舗において三重県内のノウフク商品の販売、農福に取り組む事業所の紹介、ノウフクJAS等の広報を行うなど、地域における農福連携の拠点へと発展させており、成果を十分上げているものと認められる。 新商品の開発、農業部門での就労者の一般企業への就職実績、放課後デイサービス障害児の就労体験の受け入れなど、計画的に事業を推進しており、成果を十分上げているものと認められる。

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
東海農政局	岐阜県	笠松町	有限会社フジタ				● ★	□	□ ◇			A	作業の細分化だけでなく、生産から出荷に係る全ての業務をマニュアル化し、全体の流れを障害者へ伝えることで業務への貢献を意識することができ、やりがいに繋げており、成果を十分上げているものと認められる。 専門家から職員も含め指導を受けることで、新たな課題の掘り起こしやコミュニケーションを充実させており、整備した施設により収益の向上が見込め、継続的な事業の推進が期待できる。
東海農政局	愛知県	名古屋市	株式会社ウィンパートナーズ				●	□ ☆	□ ◇			A	障害者の就労に加え、名古屋市と連携した生活困窮者の雇用就労の実績、都市部での自然栽培を中心とした農業展開はモデル的であり、成果を十分上げているものと認められる。 地域ブランディングの策定により、企業と連携した販売戦略や、地域づくり、食育の推進に取り組み、農福連携を取り入れることで、都市農業での課題解決に取り組んでおり継続的な事業の推進が期待できる。
東海農政局	愛知県	江南市	社会福祉法人くるみの里福祉会				●	○	□			A	ユニバーサル農園を開園し、農福連携技術支援者及び生産者の支援により4つの福祉事業所の障害者が農作業体験、技術習得の場、高校生が収穫体験の場として活用しており、成果を十分上げているものと認められる。 高校生と連携し新商品を開発し、自法人が運営する「くるみのお店」や金山総合駅、スーパー等で広く販売を展開しており、収益の向上が見込め、継続的な事業の推進が期待できる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)
ハード対策 ☆・・交付対象年度(計画) ★・・交付対象年度(実施済) ◇・・目標年度(計画) ◆・・目標年度(実施済)
重点指導 ▼・・重点指導(通知) △・・重点指導(結果報告予定) ▲・・重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調 評価対象外・・評価対象外

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記1の第4の2、別記4及び5の第9の3の規定に基づき、第三者機関である「農山漁村振興交付金(都市農村交流等)評価委員会」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長:大野 研(三重大学特命副学長・共通教育センター副センター長)

委員:打保 由佳(中部学院大学人間福祉学部特任准教授)、平児 慎太郎(名城大学農学部准教授)

【令和5年度評価委員会の開催概要】

第1回評価委員会

- 1 日 時 :令和5年7月14日(金) 11:00～15:40
- 2 場 所 :有限会社根尾開発 会議室
- 3 議事概要
 - ① 令和4年度評価対象地区の評価方法について
本年度の評価方法について、説明を行い了承を得た。
 - ② 令和4年度評価対象地区の評価及び取組状況について
令和4年度に事業を実施した23地区の、取組概要、評価案及び評価が低調と認められる地区に対する重点指導結果案に関して説明し、質疑応答を行った。
また、昨年度に重点指導対象となっていた1地区の重点指導結果に関して説明し、質疑応答を行った。
その後、現地調査を実施した。
- 4 主な意見
特になし

第2回評価委員会

- 1 日 時 :令和5年8月10日(木) 13:30～14:30
- 2 場 所 :東海農政局第1会議室
- 3 概 要
 - ・第1回評価委員会における質問への回答及び評価結果案
令和4年度に事業を実施した23地区の評価案等に関して、了承を得た。
また、昨年度に重点指導対象となっていた1地区の重点指導結果案に関して、了解を得た。
- 4 主な意見
 - ・情報発信において、開発した体験プランだけでなく、地域ならではの景観等を盛り込んで発信することは効果的である。
 - ・施設整備完了前には施設情報やツアー情報をSNS等により配信し、施設整備完了後には、OTAサイトに迅速にプランを掲載する等し、効果的に集客に取り組むことを期待する。
 - ・農福連携において、特別支援学校以外にも、放課後等デイサービスを利用する障害児や、その保護者を視野に入れた、実習の受け入れを行うことは、高校卒業後の進路として検討する上で良い働きかけである。